

第一幕 台湾ニューシネマの現在 2010.10.30(土) 名古屋大学文系総合館 308・309

開会の辞 (10:00~)

前野みち子 (名古屋大学大学院国際言語文化研究科研究科長)

基調講演 (10:10~)

「台湾ニューシネマと文学の結婚—犬猿の仲か、おしどり夫婦か」黄建業 (元国家映画資料館館長・台北芸術大学戯劇学科教授)

台湾ニューシネマ上映 (11:00~12:40)

「珈琲時光」監督: 侯孝賢

講演 (13:40~15:00)

「身体 - 都市のフェードイン、フェードアウト—侯孝賢と『珈琲時光』」張小虹 (台湾大学外国語文学科教授)

「これを見、これを信じる—『ヤンヤンの夏の思い出』の視点」陳儒修 (政治大学ラジオ・テレビ学科准教授)

研究発表 (15:10~15:35)

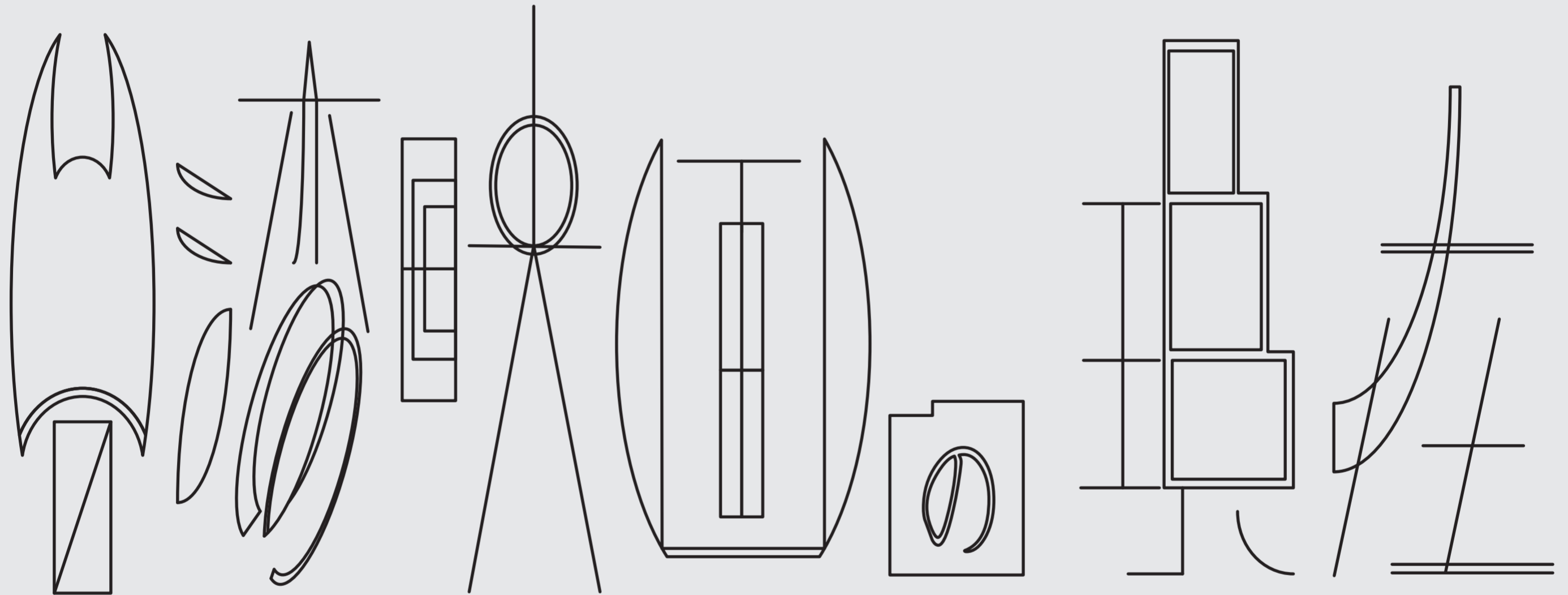
「夏の日の麗しき憂愁: 楊徳昌における少年たち」鄧軍 (名古屋大学大学院)

パネルディスカッション (15:40~17:10)

「台湾ニューシネマの光と影」司会: 星野幸代 (名古屋大学大学院国際言語文化研究科准教授)

パネリスト: 張小虹 / 陳儒修 / 梅家玲 (台湾大学大学院院長兼教授) / 阿部範之 (同志社大学専任講師) / 季進 (蘇州大学)

台湾映画祭+シンポジウム



主催: 名古屋大学大学院国際言語文化研究科 共催: 財団法人自由思想学術基金会 後援: 台湾・行政院文化建設委員会 (Council for Cultural Affairs, Taiwan R.O.C.)

第二幕 台湾ドキュメンタリーの現在 2010.10.31(日) 名古屋大学文系総合館カンファレンスホール

台湾ドキュメンタリー上映 (9:00~12:30)

「陳才根の隣人たち」監督: 吳乙峰

「新宿駅、東口より」監督: 楊力州 / 朱詩倩

基調講演/特別講演 (13:20~15:00)

「台湾のドキュメンタリーと社会運動」邱貴芬 (中興大学台湾文学研究所教授兼所長)

「私と台湾のドキュメンタリー」吳乙峰

司会・通訳: 朱恵足 (中興大学准教授)

パネルディスカッション (15:10~17:15)

「台湾ドキュメンタリー: 歴史、現在、そして越境」司会: 邱坤良 (元台北芸術大学学長・現台北芸術大学戯劇学科教授)

パネリスト: 邱貴芬 / 吳乙峰 / 簡偉斯 / 郭珍弟 / 楊力州 / 朱詩倩 / 三澤真美恵 (日本大学准教授)

「台湾映画の未来 (総括に代えて)」司会: 前野みち子 パネリスト: 黄建業 / 邱貴芬 / 邱坤良

閉会の辞 (17:20~17:30)

薛化元 (台湾政治大学台湾研究所教授・財団法人自由思想学術基金会理事長) / 前野みち子